



# クローズアップ

CLOSE UP

## アップ

### 市内各所で桜が満開

春本番の今月、市内各所が淡い桜色に彩られました。ことしは平年より2日早い3月29日に前橋地方气象台が開花宣言。折からの暖かさで、桜前線は一気に北上しました。週末には桜の名所に多くの人出が。訪れた人たちは、思い思いに春のひとときを楽しみました。



### マジョタク衣装を記念撮影

市役所1階市民ロビーで、映画『魔法の宅急便』の衣装・小道具展を開催中。撮影で実際に使われた、主人公の衣装やほうきなどの小道具が展示されています。訪れた人たちは、衣装などを前に熱心に記念撮影。同展は4月30日(水)まで行われています。



### 迫力ある自転車障害物レース

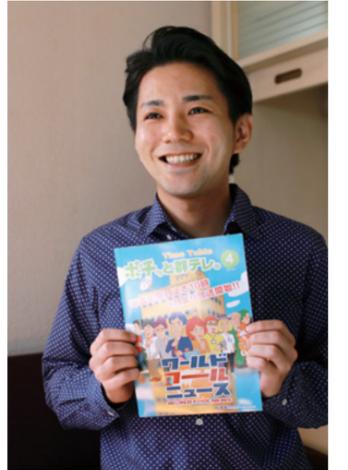
3月23日、自転車のオフロードレース、「おもてなしまえばしシクロクロス2014」を開催しました。アップダウンや障害物のあるコースを、選手たちが力強く駆け抜けていく様子は迫力満点。見学者からは大きな拍手と声援が送られていました。



ワールドフールニュースはYOUTUBEで公開中

本市出身の若手アニメーション作家で、5年前から地元群馬で活躍している。4月17日(木)からは、群馬テレビで、同局の日常をコミカルに描いたアニメ「ワールドフールニュース」が放送される。「これは3DCGという技術を用いて制作したアニメです。個性的なキャラクターが繰り広げる人情劇やドラマが見どころ。多くの人に楽しんでもらいたいです」

制作の一部を県内の専門学校生に手伝ってもらうなど、産学連携も進めている。「熱意のある学生がそろっています。楽しんで参加してくれていますね」  
小さい頃から絵が好きで、大学では油絵を専攻した。「アニメの中の配色や色使いなどでは油絵の経験が生きてきます。一緒に働いているスタッフも大学の同級生なんですよ」  
さまざまな素材や音楽が一つになって作品が完成したときの喜びが制作の醍醐味だという。「このアニメを将来的には『サザエさん』のように国民的なアニメに育てたいな」と笑顔で語ってくれた。



アニメーション作家  
マシモ ユウさん・28歳  
下細井町



今回は、アーツ前橋の収蔵品を紹介いたします。本市では、平成6年度から専門委員会を設置して、市の財産となる美術品の収集に力を入れてきました。アーツ前橋には、これらの作品を適切に保管する収蔵庫もあります。  
収集する作品は、①地域ゆかりの作家の作品であること、②美術館の活動に関連するものであること、③アートの力

で地域に貢献できることの3つの観点から選定しています。これまでの収蔵品を本市のコレクションとして体系付け、展示などを通じて全国的に認知されるものにしていく予定です。  
開館プレイイベントや、昨年度の「アーツ前橋開館記念展「カゼイロノハナ 未来への対話」」では、コレクションも展示する企画を開催。山口薫さんや高橋常雄さん、田中青坪さんなど、全国で活躍した群馬ゆかりの作家の作品を中心に、赤城山や前橋駅など前橋の風景を描いた作品を展示しました。  
これからの企画展でも、さまざまなテーマで皆さんに収蔵品を紹介する機会をつくりたいです。  
また、これらのコレクションの一部はアーツ前橋ホームページ (<http://artsmaebashi.jp/>) でも公開しています。

問い合わせは  
アーツ前橋 ☎027-230-1144



# アーツ前橋探検

vol.13